

〈特集「モダリティ」〉

モンゴル語¹

ジンガン

(1) (その仕事が終わったら) もう帰ってもいいですよ。

naadax ajl-aa duus-ga-čix-aad xari-ǰ **bol-no** šüü.
 そちらの 仕事-REF 終わる-TR-ACP-C.ANT 帰る-C.SIM なる-PRS SFP

解説：拘束的モダリティのうちの「許可」は CV-ǰ bol- という複合形式によって示される。この形式が動的モダリティのうちの状況可能も示す場合がある。

(2) (腐っているから、あなたは) それを食べてはいけない。 / それを食べるな。

naadax čini muud-čix-sen büü/bitgii id-Ø.
 そちらの 2POSS 腐る-ACP-P.PRF PROH 食べる-IMP

解説：拘束的モダリティのうちの「禁止」は、モンゴル語において、動詞の命令形の前に否定表現の büü/bitgii が置かれることによって表現される。または以下のように、CV-ǰ bol- の否定表現である CV-ǰ boloxgüi によって状況的に不可能だということを示すことも可能である。

naadax čini muud-čix-sen bol-ox-oor
 そちらの 2POSS 腐る-ACP-P.PRF なる-P.NPST-INS
 id-eǰ **bol-ox-güi** šüü.
 食べる-C.SIM なる-P.NPST-NEG SFP

(3) (遅くなったので) 私たちはもう帰らなければならない。

oroï bol-čix-ǰ. bid nar xari-x-güi **bol bol-ox-güi.**
 遅い なる-ACP-MD.CONST 1EX PL 帰る-P.NPST-NEG 条件 なる-P.NPST-NEG

解説：拘束的モダリティのうちの「義務」は、モンゴル語において、-güi bol boloxgüi という助動詞 bol- を含む二重否定表現によって示される。また、以下の文のように、xeregtei という付属

¹ 本データは以下に示すモンゴル国ハルハ方言話者(3人)からのアンケートによるものである。解説はジンガンによる。

- ・女性, 1984年生まれ, モンゴル国オブソアイマグ出身
- ・女性, 1988年生まれ, モンゴル国ウランバートル市出身
- ・女性, 1990年生まれ, モンゴル国ウランバートル市出身

語によっても表現しうる。この場合、なんらかの必要性が生じたという意味が前面化される。

oroï bol-son tul bid nar xari-x *xeregtei*.
遅い なる-P.PRF 理由 1EX PL 帰る-P.NPST 必要

(4) (雨が降るそうだから) 傘を持って出かけたほうがいいよ。

boroo or-moor bai-na. zoontog-oo av-san *ni deer* dee.
雨 降る-MSF.EV ある-PRS 傘-REF 持つ-P.PRF FP まし SFP

解説：拘束的モダリティのうちの「推奨」は~*ni deer/sain* などのように評価形容詞によって示されうるが、*dee* などの終助詞、あるいは *baixaa* など話し手の推量を示す認識のモダリティ形式が後続することによって義務化の度合いが弱まる。なお、以下の文のように、ムード形式の-*aarai* (異形態 -*eerei*, -*ooroi*, -*öorei*) によっても表現されうるが、聞き手に対する要求的意味が前面化する。

boroo or-moor bai-na. zoontog-oo av-aad *yav-aarai*.
雨 降る-MSF.EV ある-PRS 傘-REF 持つ-C.ANT 行く-MD.REQ

(5) 歳を取ったら、子供の言うことを聞くべきだ／ものだ。

nas axi-ad ir-ex-eer xüüxd-üüd-iin-xee üg-iig sons-ox
年 取る-C.ANT 来る-P.NPST-INS 子供-PL-GEN-POSS 言葉-ACC 聞く-P.NPST
xeregtei dee.
必要 SFP

解説：(3)と同じく *xeregtei* によって表現される。または、以下のように習慣や多回性を示す形動詞語尾-*dag* (異形態 -*deg*, -*dog*, -*dög*) と小辞 *yum* の組み合わせによって、より一般的な必然性が表現される。

nas axi-ad ir-ex-eer xüüxd-üüd-iin-xee üg-iig sons-*dog*
年 取る-C.ANT 来る-P.NPST-INS 子供-PL-GEN-POSS 言葉-ACC 聞く-P.NPST
yum bai-na.
PC ある-PRS.

(6) (お腹が空いたので、私は) 何か食べたい。

öls-čix-löö. yamar neg yum id-*meer* bai-na.
 腹減る-ACP-MD-REAL 何か 一 もの 食べる-MSF. ある-PRS

解説：モンゴル語において、欲求的モダリティの「希望」はモーダルな接辞-*maar*（異形態 -*meer*, -*moor*, -*möör*）によって示される。ただし、-*maar* の意味範囲はこれのみにとどまらず、「兆候」、「本来的性質、理想像との照合」などの意味も示す場合がある。上記のような話し手の望みを示す場合は、一人称主語の場合のみに生じる意味である。

(7) 私が持ちましょう。

bi bari-*ya*.
 1SG 持つ-MD.VOL

解説：モンゴル語のムード形式は、主語の人称によって意味が分化する。一人称主語の場合、動詞語尾は-*ya*（異形態 -*ye*, -*yo*, -*yö*）を取り、話し手自身の意志を示す。

(8) じゃあ、一緒に昼ごはんを食べましょう。

za, xamt ödr-iin xoolon-d-oo or-*yo*.
 INTJ 一緒に 昼-GEN ごはん.nS-DAT-REF 入る-MD.VOL

解説：(7)と同じ形式が使われる。

(9) 一緒に昼ごはんを食べませんか？

ödr-iin xool xamt id-*ex* *üü*?
 昼-GEN ごはん 一緒に 食べる-P.NPST QP

解説：相手の意向が不明な場合には、形動詞非過去形が用いられ、疑問文として表現される。なお、以下のように、形動詞非過去否定形を用いることも可能。上記の例よりすこし婉曲な表現となる。

ödr-iin xool xamt id-*ex-güi* *biz*.
 昼-GEN ごはん 一緒に 入る-P.NPST-NEG SFP

(10) 明日は良い天気になってほしいなあ。

margaaš tenger saixan bai-g-aasai.
明日 天気 よい ある-E-MD.DES

解説：ムード形式 -aasai（異形態 -eesei, -oosoi, -öösöi）によって示される。上記の例文(7)における-ya と対照的な位置に出現する。

(11a) (私はここで待っているから) すぐにそれを持って来なさい。

bi end xülee-j bai-ya. bušuuخان av-aad ir-Ø
1SG ここに 待つ-C.SIM いる-MD.VOL すぐに 持つ-C.ANT 来る-MD.IMP

解説：モンゴル語において、命令形は動詞に語幹によって示される。なお、以下の例のようにムード形式 -aarai（異形態 -eerei, -ooroi, -öörei）によってやや弱い命令を示すことができる。

bi end xülee-j bai-ya. bušuuخان av-aad ir-eerei!
1SG ここに 待つ-C.SIM いる-MD.VOL すぐに 持つ-C.ANT 来る-MD.REQ

(11b) これはあの人に持って行かせろ／持って行かせよう。

en-iig ter xün-d ög-ööd yav-uul'-ya.
これ-ACC その 人-DAT あげる-C.ANT 行く-CAU-MD.VOL

解説：日本語に対応するモンゴル語の表現は、使役形-uul と意志のムード形-ya の組み合わせとなる。なお、以下の例のように、モンゴル語のムード形式には動作主の主語を3人称に限定する-g という動詞語尾があり、話し手から3人称への「許可、放任」を示す。さらに、3人称への「呪い」、「罵り」などに使う場合もある。ただし、日本語の訳とぴったりは対応しない。

ter xün avčr-a-g
その 人 持ってくる-E-MD.PERM

(12) そのペンをちょっと貸していただけませんか？

bal-aa túr ög-ööč!
ペン-REF 一瞬 くれる-MD.REQ

解説：ムード形式 -aač（異形態 -eeč, -ooč, -ööč）が使われる。

(13) あの人は中国語が読めます。 / あの人は中国語を読むことができます。

ter xyatad-aar unš-iĭ čad-dag.
3SG 中国語-INS 読む-C.SIM できる-P.FRE

解説：モンゴル語において能力可能は助動詞 čad-によって示される。

(14) 明かりが暗くて、ここに何て書いてあるのか、読めない。

xaranxui bol-ox-oor end yuu ge-ĭ bič-sn-iig unš-iĭ
暗い なる-P.NPST-INS ここ 何 という-C.SIM 書く-P.PRF-ACC 読む-C.SIM
bol-dag-güi ee.
なる-P.FRE-NEG INTJ

解説：モンゴル語の状況可能は CV-j bol-によって示される。ただし、CV-j bol-は社会的ルールなど、個人の能力や意志に左右されない場合に多く使われる傾向がある。これに対して、CV-j čad-も部分的状況可能を示しうるが、個人の能力や意志に左右される場面に多く使われる。

(15) (朝早く出発したから) 彼らはもう着いているはずだ。 / もう着いたに違いない。

öglöö ert gar-san yum čini ödii-d xür-eed bai-gaa
朝 早い 出る-P.PRF もの FP 今-DAT 着く-C.ANT いる-P.PRS
ni lavtai.
FP MD.BELI

öglöö ert gar-san yum čini ali xediin oč-sn-oos *garcaagüi.*
朝 早い 出る-P.PRF もの FP どれ 幾つ 着く-P.PRF-ABL MD.BELI

öglöö ert gar-san yum čini ödii-d oč-čix-son
朝 早い 出る-P.PRF もの FP 今-DAT 着く-ACP-P.PRF
bai-x *yostoi.*
いる-P.NPST MD.BELI

解説：認識のモダリティのうちの「確信」を示すには~ni lavtai / -aas garcaagüi などの表現によって示される。さらに、拘束的必然性を示す yostoi によっても表現しうる。~ni lavtai / -aas garcaagüi などは話し手が無条件に確信していることが前面化されるが、yostoi は条件がそろっているため、必然的にそのような結果に至るといった意味合いが前面化される。

(16) (あの人は) 今日हतぶん来ないだろう。

ter önöödör barag l ir-ex-güi **baixaa**
3SG 今日 たぶん FP 来る-P.NPST-NEG MD.SPEC

解説：認識のモダリティのうちの「推量」は *baix(aa)* によって示される。この形式は助動詞 *bai-* の形動詞非過去形として見ることができるが、推量のモダリティとして用いられる際、多くの場合間投詞 *aa* を伴う。

(17) 彼らがまだ来ないなんて、きっと途中で車が壊れたんじゃないか。

ter ödii bol-tol ir-ee-güi bai-x-iig bod-ox-d
3SG 今 なる-C.LMT 来る-P.PRS-NEG いる-P.NPST-ACC 思う-P.NPST-DAT
mašin ni zam-d-aa evder-sen **yum biš biz**
車 FP 道-DAT-REF 壊れる-P.PRF PC NEG SFP

解説：モンゴル語で疑念を示すには、*yum biš biz* といった複合形式を用いることが可能である。

(18) さあ、(昼間だからあの人は家に) いるかもしれないし、いないかもしれない。

ter ger-t-ee bai-j č **magadgüi**, bai-x-güi č
3SG 家-DAT-REF いる-C.SIM FP MD.POSSI いる-P.NPST-NEG FP
bai-j **magadgüi**.
いる-C.SIM MD.POSSI

解説：認識のモダリティのうちの「可能性」は、*magadgüi/magad* によって示される。*magad* は *magadgüi* の省略形と考えられる。

(19) (額に触ってみて) どうもあなたは熱があるようだ。

či jaaxan xaluun-tai bai-x **šig bai-na** daa.
2SG ちょっと 熱-PROP いる-P.NPST よう いる-PRS SFP

解説：*šig baina* という表現によって示しうる。ただし、この表現はなんらかの情報源があれば、視覚／聴覚に問わず用いることができる。

(20) (天気予報によれば) 明日は雨が降るそうだ。

margaaš boroo-toi **gene**.
明日 雨-PROP MD.HS

解説：モンゴル語において伝聞は *gene* によって示される。

(21) もしお金があったら、あの車を買うんだけどなあ。

xervee mongo-tei bai-san **bol** ter mašn-iig av-**ax** san.
 もし お金-PROP ある-P.PRF COND その 車-ACC 買う-P.NPST SFP

解説：条件を示す *bol* による従属節とともに形動詞非過去形による主節動詞が使われる。

(22) もしあなたが教えてくれていなかったら、私はそこにたどり着けなかったでしょう。

ta nad-ad zaa-j ög-öö-güi yum **bol** bi
 2SG.HON 1SG-DAT 教える-C.SIM くれる-P.PRS-NEG PC COND 1SG
 tend xür-č čad-ax-güi bai-**san** baixaa.
 そこに 着く-C.SIM できる-P.NPST-NEG いる-P.PRF MD.SPEC

解説：(21)と同じく *bol* による従属節が用いられるが、主節の動詞には完了／過去形が現れる。

(23) (あの人は) 街へ行きたがっている。

ter xot ruu yav-ax-iig **xüs-deg.**
 3SG 街 方 行く-P.NPST-ACC 思う-P.FRE

解説：モンゴルにおいて、第三者の心情を客体的に捉える専用の形式はない。そのため、上記のように語彙的に表現になる場合が多い。または、話し手の「望み」を示すモーダルな接辞 *-maar* と証拠性のモダリティ形式の組み合わせで表現しうる。

ter xot ruu yav-**maar** bai-gaa **bololtoi.**
 3SG 街 方 行く-MSF いる-P.PRS MD.EV

(24) 僕にもそれを少し飲ませろ。

nadad č naadax-aa uu-**lg-aač.**
 1SG.DAT FP そちら-REF 飲む-CAU-MD.REQ

解説：日本語と同じく、使役と命令形の組み合わせで表現する。

(25) これはあの人に持って行かせろ／持って行かせよう。

※(11b)と重複

(26) そのテーブルの上のお菓子は後で食べなさい。

ter šireen deer bai-gaa boorcg-iig daraa id-eerei.
それ 机.nS 上 ある-P.PRS お菓子-ACC 後 食べる-MD.REQ

解説：専用の形式は存在しない。daraa（後／次）などの語彙的要素によって表現される。

(27) もっと早く来ればよかった。

ert-xen šig ir-sen **bol** zöv **bai-laa**.
早い-WEAK よう 来る-P.PRF COND 正しい ある-MD.REAL

解説：bolによる条件節とともに評価形容詞 zöv（正しい）、deer（まし）などを述語とする主節によって表現される。

(28) あなたも一緒に行ったら（どうですか）？

či č xamt yav-**bal** (yamar ve?)
2SG FP 一緒に 行く-C.COND どう QP

解説：文脈が整っていれば、条件形で文を終了することは可能である。

(29) オレがそんなこと知るか。

xen med-ex ve.
誰 知る-P.NPST QP

解説：直訳すれば「だれがそんなこと知るか」になるが、話し手自身が知らないという意味を示す。なお、話し言葉では medexev のように疑問小辞 ve が前の動詞と融合する。

(30) これを作った（料理した）のは、お母さんだよ。いいえ、私が作ったのよ。

-ene xool-iig eej čini xii-sen **biz?**
これ ご飯-ACC 母 2POSS 作る-P.PRF SFP
-üğüü, bi xii-sen šüü.
いいえ 1SG 作る-P.PRF SFP

解説：モンゴル語では終助詞の biz によって表現される。biz は基本的に不確実な情報を示す機能があり、聞き手が存在する会話文では相手に確認するニュアンスが出る。

略語一覧

∅	zero form	FP	focus particle	POSSI	possible
1	first person	FRE	frequent	PRF	perfect
2	second person	GEN	genitive	PROH	prohibitive
3	third person	HON	honorific	PROP	property
ABL	ablative	HS	hearsay	PRS	present
ACC	accusative	IMP	imperative	QP	question particle
ACP	accomplishment	INS	instrumental	REAL	realis
ANT	anterior	INTJ	interjection	REF	reflexive
BELI	belief	LMT	limitative	REQ	request
C(V)	converb	MD	mood/modality	SFP	sentence final particle
CAU	causative	MSF	modal suffix		
COND	conditional	NEG	negative	SG	singular
CONS	consecutive	NPST	non past	SIM	simultaneous
DAT	dative	P	participle	SPEC	speculative
DES	desire	PC	particle	TR	transitive
E	epenthesis	PERM	permission	VOL	volitional
EV	evidential	PL	plural	WEAK	weakness
EX	exclusive	POSS	possessive		